

私たちは、技能に優れた鉄筋工事企業集団として、社会に貢献します。



POWER

Vol.
61

季刊誌パワー 発行所：公益社団法人 全国鉄筋工事業協会 〒101-0046 千代田区神田多町2丁目9番6号田中ビル4階
TEL 03-5577-5959 FAX 03-3252-9170 〔平成31年3月22日発行〕

SPRING 2019

外国人材

建設分野の運用方針には、元請団体と専門工事業団体に對し、共同で新団体を設けるよう明記されている。国交省では、元請団体、受け入れ対象職種、専門工事業団体に受け入れ企業で構成する新団体をイメージ。3月中に設立する方向で調整しているという。

新団体は、外国人材の候補者試験・選考、就職・転職支援、通報・相談受け付け、受け入れ企業に対する人材紹介といった入国前後のサポート機能を持つ。外国人材が大都市圏など特定地域に過度に集中しないよう、地方での求人などにも当たる。必要な外国人材を的確に確保していく体制を業界横断的に構築するの狙いだ。

元請セネコンにとっては、安心して外国人材の雇用企業

3月に新団体設立

に施工するもの、に属することになる。業界団体にとっては、所属しない企業に業界ルールを順守みとなる。

専門工事業団企業が、外国人材が、外国人材に参加する、に参画する、なればい、下、外国材を雇用、の低賃金をめ、の実施材を雇用、ことが、

特定技能 2号 (永住)

【新たな在留資格】
特定技能 1号 (5年)

外国人建設就労者 (2年又は3年) ※2022年3月末まで

技能実習 3号 (2年)

技能実習 1号 / 2号 (3年)

業界団体等による試験
専門工事業団体は、自らの負担で技能試験問題の作成を行い、新団体及び国土交通省の了解を得る。(随時3級程度の学科と実技)

日本語試験
外国人本人の負担により、国際交流基金が行う日本語能力判定試験又は日本語検定試験 (N4) を受験する。

新在留資格「特定技能 1号」スタート

外国人労働者の受け入れを拡大する改正出入国管理法(入管法)に基づき、建設業の受け入れを管理サポートする新団体が設立。これまでの技能実習生の受入に加えて長期間の在留が可能となる。

そのほか、平成 31 年度の動向は以下のとおり

- ・全鉄筋会員限定の「技術研鑽のためのマッチング支援システム」始動
- ・建設キャリアアップシステムの技能者レベル評価
- ・専門工事企業の施工能力等の見える化を実現

会員企業へ、6月7日の社員総会で詳しく説明する。

組合紹介

静岡県鉄筋業協同組合

今年は降雪も少なく、薄化粧の富士山を北に臨む、本州のど真ん中、静岡県の鉄筋組合のご紹介をいたします。

静岡県は、南北118km、東西155kmと非常に広く、古くは伊豆国、駿河国、遠江国の3国で構成されています。

県庁所在地は静岡市ですが、浜松市も皆さんご存知だと思います。

いずれも全国20政令指定都市です(身の丈にはあてないと感じますが...)。

食べ物にはウナギ、ミカン、メロン、干物、お茶、サクラエビなど誇れるものが多く、個人的には北海道、福岡に次ぐうまいものが豊富だと思っています。

産業も現在も本社のあるスズキ自動車、ヤマハ、ヤマハ発動機、浜松ホトニクスなどや、創業が静岡県である本田技研工業、トヨタ(の前身の豊田自動織機)などと、世界に名だたる企業が目白押しです。

多分本当は、日本の首都ではないかと勘違いする人も多いでしょう。

ちびまる子ちゃんも静岡県です。

ついでに、徳川家康の墓も、静岡県にあるってご存知でしたか？

前置きはこれくらいにして、我が静岡県鉄筋業協同組合は組合員42社と規模にしては大所帯です。設立は平成4年、27周年となります。

沼津・三島がある東部地区、静岡・清水・藤枝の中部地区、浜松・磐田の西部地区と3つの支部に分かれて活動しています。

理事長は現在、6代目である私・國井が拝命され、つましくひっそりと務めさせていただいております。

活動としては、出前講座を年5回、清水のマリンパークで開催される建設まつりに年1回、そのほか、安全大会など、そこそこ活発な活動をしています。

関東、関西の狭間で、平和な暮らしができるのは、静岡県の魅力です。

新幹線の駅も7つもあり、のぞみなんかは止まらせません。

浜名湖を望んでウナギを食しながら、茶処のうまい茶にのどを湿らせ、デザートに久能山のイチゴを食べにぜひお越しください。

全鉄筋の主な年間行事

6月7日(金)	社員総会	TKPガーデンシティ品川
7月5日(金)	事務局会議	ホテルメトロポリタンエドモント
10月25日(金)	秋季定例会	京王プラザホテル札幌
11月15日(金)	青年部全国連絡会議	金沢東急ホテル
11月24日(日)	第3回全国鉄筋技能大会	富士教育訓練センター

2019年度 登録鉄筋基幹技能者講習 開催地

■認定講習					■更新講習				
	開催地	開催日	定員	開催会場		開催地	開催日	定員	開催会場
98	東京都	2019/4/12～2019/4/14	70	練馬産業会館	96	富山県	2019/4/13	50	総合情報センター
99	福岡県	2019/5/17～2019/5/19	99	久留米リサーチ・パーク	97	愛知県	2019/6/2	84	東別院会館
100	宮城県	2019/6/21～2019/6/23	70	エスポールみやぎ	98	岩手県	2019/6/9	50	岩手産業文化センター アピオ
101	東京都	2019/6/6～2019/9/8	100	台東区民会館	99	香川県	2019/6/23	100	サンメッセ香川
102	愛知県	2019/10/12～2019/10/14	80	中小企業振興会館	100	福岡県	2019/6/30	99	久留米リサーチ・パーク
103	大阪府	2019/10/12～2019/10/14	100	エルおおさか	101	東京都	2019/9/1	100	台東区民会館
104	沖縄県	2019/10/24～2019/10/26	88	職業能力開発協会	102	東京都	2019/9/16	100	台東区民会館
105	静岡県	2019/12/12～2019/12/15	100	富士教育訓練センター	103	大阪府	2019/9/21	100	エルおおさか

http://www.zentekkin.or.jp/
又はQRコードでアクセス



104	東京都	2019/11/10	70	練馬産業会館	105	福島県	2019/12/8	72	郡山市労働福祉会館
106	静岡県	2020/2/16	100	富士教育訓練センター	107	福岡県	2020/3/29	99	久留米リサーチ・パーク

2019年度～2022年度 登録鉄筋基幹技能者講習 講師研修会開催

2019年度からの登録鉄筋基幹技能者講習講師を改選しました。

去る3月25日と26日の2日間は、富士教育訓練センターに講師全員が集結して講師研修会が開催されました。

飯島教育訓練委員長から「技能工の最高位資格である基幹技能者講習の講師である自覚をもって、鉄筋業界のため、これからの4年間でしっかり務めていただきたい」とのお話しが為されました。



一般講師				外部講師 (品質管理)			
番号	氏名	所属会社	組合	番号	氏名	所属会社	組合
1	國上 康弘	(株)國上工務店	北海道	1	高瀬 政博	(有)リバーテクノ	鉄工協
2	林 純一	(株)みつはし鉄筋工業	北海道	2	栗栖 哲治	南武(株)	鉄工協
3	高田 有康	(有)高田鉄筋	北海道	3	成田 昌史	(株)横内工業	東鉄協
4	酢谷 潤	(有)ニシノ工業	北海道	4	石川 大輔	大東鉄筋(株)	東鉄協
5	名和 孝志	(有)エヌエス工業	北海道	5	森山 直樹	(株)城東鉄筋	関西
6	住田 浩紀	(株)釧路鉄筋工業所	北海道				
7	田村 一夫	(有)田村鉄筋工業	岩手				
8	原 敏紀	原鉄筋工業(株)	宮城				
9	大平 智彦	(株)大平組	茨城				
10	矢島 孝夫	矢島鉄筋工業(株)	東鉄協				
11	塗木 伸二	永和産業(株)	東鉄協				
12	石澤 拓哉	石澤工業(株)	東鉄協				
13	安藤 理人	(株)小黑組	東鉄協				
14	藤田 清志	藤工業(株)	鉄工協				
15	五味 成康	リケン(株)	鉄工協				
16	遠藤 亮介	(有)工藤工業	鉄工協				
17	弓場 長	(株)アイコー	神奈川				
18	山口 健治	(株)スチール・ワン	神奈川				
19	海老原 淳	(有)サンワ工業	神奈川				
20	神田 幸夫	神田鉄筋工業(株)	新潟				
21	新沢 和成	(有)新和工業	新潟				
22	渡辺 博一	(有)SUN鋼業	新潟				
23	大石 継介	近鉄筋工業(株)	新潟				
24	小塚 信之	(株)青山	石川				
25	坂尻 雄一	(株)青山	石川				
26	國井 均	(株)芳和建設工業	静岡				
27	久野 鉄也	(株)久野鉄筋	静岡				
28	松本 勝	ビップ(株)	静岡				
29	松本 収	(株)マツモトカンパニー	愛知				
30	佐藤 和人	愛北鋼業(株)	愛知				
31	池内 統大	(株)イケウチ	愛知				
32	岩田 進	(株)岩田鉄筋工業	岐阜				
33	吉田 豊	吹上鋼材(有)	三重				
34	恵谷 信	恵谷鉄筋	関西				
35	長木 鉄次	(株)長木鉄筋	関西				
36	辻本 浩二	辻本鉄筋工業	関西				
37	田中 毅	(株)関西スチールフォーム	関西				
38	神谷 明博	(株)神谷鉄筋	島根				
39	赤澤 栄徳	(有)赤澤鋼業	香川				
40	眞部 達也	(有)都島興業	香川				
41	楠岡 誠	(有)楠岡鉄筋工業所	愛媛				
42	江口 繁	(有)浜田鉄筋	愛媛				
43	高倉 敏博	(株)高倉工務店	福岡				
44	鶴崎 元貴	(株)清進工業	福岡				
45	塚本 喜紀	(株)塚本鐵筋	佐賀				
46	平本 大介	(株)みつひら産業	長崎				

[敬称略]

外国人実習生、就労者受入れ企業より

株式会社 スチール・ワン

「我社の実習生との関わり方」

我社では現在1名の建設就労者を含め、10名のベトナム人の実習生が在籍しております。まず初めに教育の一環として、挨拶・礼儀指導を行い、先輩実習生のリーダーを確立させ、通訳を介しコミュニケーションを図っております。入社時から即戦力となるよう結束の練習を徹底し、建設現場の配置では役割分担を明確に職人たちとの親睦を図らせ、危険箇所や配筋要領・施工のポイントをジェスチャーやスマホで検索し指導しております。神奈川県基礎級の組立の実地試験では4年連続トップ。

当社自慢の自社寮では、日本人同様生活しておりますが、食生活の違いから普段は実習生同士自炊しています。アットホームな雰囲気を作るためイベントを多く取り入れ、BBQ大会や



ボーリング大会、食事会等飲みニケーションを充実させストレス発散させるよう気配りしています。常に「相手の立場で親切に奉仕の心で対応する」ことを大切に社員教育しています。



株式会社 郡協鉄筋工業

現在、わが社では21名のベトナム人労働者を雇用しています。加工場と現場で、それぞれ作業をしてもらっておりますが、現場では中国とベトナムの実習生と一緒に作業を行っており、お互い日本語でコミュニケーションをとっています。

はじめの1年は仕事を教えるのが大変ですが、2年目になると先輩実習生が後輩実習生を指導し、こちらから直接指導することがほとんどなくなり、先輩の指示通り作業ができるようになっていきます。平成3年から実習生を活用し、培った管理力で、今では外国人が即戦力として活躍できるようになりました。

実習生の住居はマンションを賃貸しています。3DKエアコン付き、3人利用で、1人1部屋です。

社員との交流は、7月には納涼会、12月に忘年会を行っています。また、11月には社員旅行を開催しています。(旅行積立で一部自己負担) 今年、東京方面に行き、屋形船で宴会をしました。

その他、冬の防寒対策として、軍手・綿手を加工場に置き、自由に使ってもらいました。更に、風邪の防止と遠い現場への通勤時に舐めてもらうために、のど飴を置いています。

夏はスポーツドリンクを現場に置き、熱中症対策。加工場では製氷機を設置し、かき氷を食べれるようにしました。

毎月、革手5枚とゴム手1枚を支給、夏冬の賞与時に、作業着、汗拭きタオル、防寒ジャンパーを支給しています。

日々の現場配置の連絡方法としてホワイトボードに掲示し、個人で確認または、職長にメールし実習生へ伝達。作業日報の管理は実習生にも行ってもらい、ダブルチェックしています。

今後は、外国人労働者の技術力向上のために、技能検定1級・2級の取得を目指していきます。

各地区広報活動報告

福岡県鉄筋事業協同組合

●2018.8.17～8.19の3カ日間 福岡国際会議場2階

・来場者数4600人うち鉄筋ブース72人

福岡の職能協主催で「おしごとフェスタin福岡2018」へ6年目の参加です。小学校高学年が対象です。結束の体験から柱・梁の組立、完了までものづくりの魅力を伝えることが出来ました。



●2018.11.29 福岡市立鶴田小学校

・参加者6年生62人うち鉄筋20人

福岡市技能職団体連合会主催の「ものづくり体験講座」です。小学校の体育館で結束の練習から全員での柱・梁の組立を体験後、仕事の内容、始めたきっかけ、苦労したこと、大切にしていることなどを話すことによって興味を持っていただけました。将来、鉄筋屋さんになりたいと言ってくれた生徒さんもありました。



香川県鉄筋業協同組合

2018年10月19日(金)～20日の2日間サンポート高松で「建設フェア四国2018」が四国地方整備局などの主催で開催されました。

その中で、四国建専連との共催で鉄筋工や型枠工、とび工、左官工の各組合と共に現場を再現したブースを設営しました。建設職人体験コーナーでは、子どもが結束作業を体験し、足場の上に上がって、いつもは見る事が出来ないコンクリート打設前の配筋状況や型枠の仕組みなどを間近で観察するようにしました。手作業で鉄筋の結束をしていた時は技術の習得に2～3カ月かかっていましたが、今は自動結束機を使って誰でも作業できるようになりましたが、

楽しみながら技術の進歩を感じてほしいと考え、子供たちが操る結束機VS職人の手結束で実際に鉄筋を組む競争をした子どもたちは「めっちゃ面白い」と大喜びでした。



トピックス

ホームページ「会員専用ページ」を新設

◆2019年度から、全鉄筋のホームページに「会員専用ページ」を新設します。

トップページの **ここをクリック** すると会員専用システムのログイン画面が現れ、それぞれの会員団体名を選択し、パスワードを入力すればOK！会員であれば誰でも、いつでも「会員専用ページ」へログインし投稿を閲覧することができます。「う～ん、パスワードが分かんない」方は、各加盟団体までお問い合わせください。会員団体の事務局へは「投稿」の権限が与えられます。「私の組合では、こんなことやってるぞ！」と、どんどん情報を発信し、水平展開してください。

◆まずは「全鉄筋からの発信」、全鉄筋から発信する通知文書（抜粋）や諸官庁から送られてくる通達文書、必要なときに探せる提出書類の帳票や参考資料等を掲載。つぎに「会員からの配信」では、会員団体が実施した出前講習（授業）や地域フェスタ等への参画を、タイムリーに掲載して水平展開。そして「単価・状況調査報告」では、年に4回実施している単価・状況調査報告を取り纏め時間をかけずに閲覧可能にして、全鉄筋への報告書の提出は省略いたします。まだまだ投稿はこれからですが、充実したシステムへしてまいります。システムの育成は、皆さまの力…どうぞよろしくお願いいたします。

＜広報委員会より＞



ここをクリック

「鉄は人間で言う万能細胞」

広報委員会委員長 知念 辰昇

我が国の最も古い鉄器は、縄文時代晩期つまり紀元前3〜4世紀に、今の福岡県で見つかった板状鉄斧の頭部だと言われています。その時期に農耕稲作と鉄がほぼ同じくして、大陸より伝来したのでないかとも言われています。

以前は砂鉄が主流でしたが、その後徐々に鉄鉱石に移ってきたようで、今では鉄は人類の生活を支えるのになくてはならないものとなり、古代は農機具、鋏、斧、そして時代の流れとともに、戦国時代の刀、大砲、銃、軍艦と、その時々々の需要に応じ人々のための役割を果たしてきました。鉄は磁石を使って簡単に他の材料と分別できる特質を持っており、老化すればそれを溶かし、何度でも新しく永久に必要なものへ生まれ変われるリサイクルの王者ですが、それが正に、人間で言えば万能細胞とも言えるのではないのでしょうか。

建築物における鉄筋は、竹筋から鉄筋丸鋼への変革の歴史より、SRからSDへ、細

径から極太径へと多様化するとともに、鉄スクラップがリサイクルされてきました。さて、建設業・鉄筋業界はいま雇用改善の真つ只中、働き方改革の促進にはどうして生産性の向上が必要だと思います。

そこで、現在の建物ではRC構造の鉄筋トン数でD10約20%占めていますが、D13から規格品として、木造住宅や附帯構造物を除く建築構造物は全てD13より上径を使用してはどうでしょうか。D13の公称断面積はD10の1.7倍以上あり、構造設計で本数の削減が期待できます。本数は加工、組立において合理化されるほか、積算、加工帳作成など鉄筋工事の全ての合理化、生産性の向上に繋がると考えます。

構造設計基準の変更は私たちの範疇ではありませんが、時間と労力は掛かるでしょうが現場における設計変更への挑戦や、ゼネコン構造設計者への提案はお願いできるのでないでしょうか。

編集後記

新年度を迎えるにあたって

建設キャリアアップシステムが今年の4月から運用となります。目的は技能者の処遇改善と能力の見える化となっております。システムが出来たばかりの時は使い勝手の悪さや色々な問題が出てくるものです。ですが使っていくうちに良いものにしていく努力が必要です。最近デジタル化が進み仕事をすることもパソコンやスマホが欠かせない世の中になりました。私もパソコンなんて無縁と思っていましたが今となっては無いと仕事にならないほどです。色々な事が便利になっていくと人間ずるくなっていくので考えなければなりません。ここで今一度考えておきたいのはシステムが何のために作られたか、私は技能者がしっかりと評価され地位の向上、建設業界の発展、次世代に繋いで行ける業界にするためにこのシステムが出来たと思っています。より良いシステムにするために今後も知恵を出し合い技能者のために力を注いでいきたいと思えます。その努力がそれぞれの会社の繁栄につながると考えています。

松本 勝

編集委員

委員長 知念 辰昇（鉄工協）

副委員長 宮本ゆり子（山口）

木浪 裕子（北海道）

工藤 桂一（神奈川）

田浦 真一（関西）

兼澤 伸至（広島）

松本 勝（静岡）